

科目名	32. 介護のこころとからだのしくみ		
担当講師	高草木 めぐ美	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開講学年	2 年生 通年
評価基準	筆記試験（中間試験・定期試験）		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・介護実践の根拠となる、人体の機能及び介護サービスの提供における安全への配慮について理解する ・生活支援に必要な基礎知識を身につける。 ・人間の体の仕組みと健康状態について理解する。 ・「死」に対するこころとからだを理解する。 		
回	講義内容	方法	
1	<u>移動のしくみ</u>	講義	
2	<u>心身の機能低下が移動に及ぼす影響</u>	講義	
3	<u>身じたくのしくみ</u>	講義	
4	<u>心身の機能低下が身じたくに及ぼす影響</u>	講義	
5	<u>食事のしくみ</u>	講義	
6	<u>心身の機能低下が食事に及ぼす影響</u>	講義	
7	<u>入浴・清潔保持のしくみ</u>	講義	
8	<u>心身の機能低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響</u>	講義	
9	<u>排泄のしくみ</u>	講義	
10	<u>心身の機能低下が排泄に及ぼす影響</u>	講義	
11	<u>休息・睡眠のしくみ</u>	講義	
12	<u>心身の機能低下が休息・睡眠に及ぼす影響</u>	講義	
13	<u>人生の最終段階のケアに関する「死」のとらえ方</u>	講義	
14	<u>終末期における医療職との連携</u>	講義	
15	定期テスト	試験	
テキスト・参考書	最新 介護福祉士養成講座 11 こころとからだのしくみ 配布プリント		